

平成27年6月期 決算説明会



証券コード1382

株式会社 ホーブ

平成27年8月18日



会社概要

■ 会社名	株式会社ホーブ
■ 代表取締役社長	政場 秀
■ 設立	昭和62年6月
■ 本社所在地	北海道上川郡東神楽町
■ 資本金	4億2125万円
■ 発行済株式総数	762,000株
■ 従業員数	62人（連結）38人（個別）
■ 事業所	北海道本社／東京本部／関西事業所
■ 連結子会社	株式会社エス・ロジスティックス 株式会社ホーブ21 株式会社ジャパンポテト



事業内容

事業区分（セグメント）および事業内容

事業区分	事業内容
いちご果実・青果事業 (当社、株式会社ホーブ21)	いちご果実（自社品種・その他いちご）、青果、 農業用資材等の仕入販売
種苗事業 (当社)	自社いちご品種苗、その他種苗の生産と販売
馬鈴薯事業 (株式会社ジャパンポテト)	種馬鈴薯の生産販売及び仕入販売 青果馬鈴薯の仕入販売等
運送事業 (株式会社エス・ロジスティックス)	運送業務

業績の概要



連結業績

(単位：百万円)

	当期 H27/6期	前期 H26/6期	増減額	増減率 (%)
売上高	5,159	4,660	499	10.7
売上総利益	854	925	△70	△7.6
営業利益	33	139	△105	△75.9
経常利益	39	166	△126	△76.4
当期純利益	24	73	△49	△66.9

※馬鈴薯事業に関する損益は、前第3四半期より連結しております。

セグメント別売上高

(単位：百万円)

	当期 H27/6期		前期 H26/6期	増減率 (%)
		構成比 (%)		
いちご果実・青果事業	3,797	73.6	4,138	△8.2
種苗事業	50	1.0	54	△7.5
馬鈴薯事業	1,236	23.9	401	208.0
運送事業	76	1.5	66	14.7
連結	5,159	100.0	4,660	10.7

※馬鈴薯事業に関する損益は、前第3四半期より連結しております。



セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	当期 H27/6期	前期 H26/6期	増減率 (%)
いちご果実・青果事業	133	306	△56.4
種苗事業	7	14	△44.8
馬鈴薯事業	55	△5	—
運送事業	13	4	176.9
調整額	△177	△180	—
連結	33	139	△75.9

※馬鈴薯事業に関する損益は、前第3四半期より連結しております。

※調整額は主にどの部門にも帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。



個別業績

(単位：百万円)

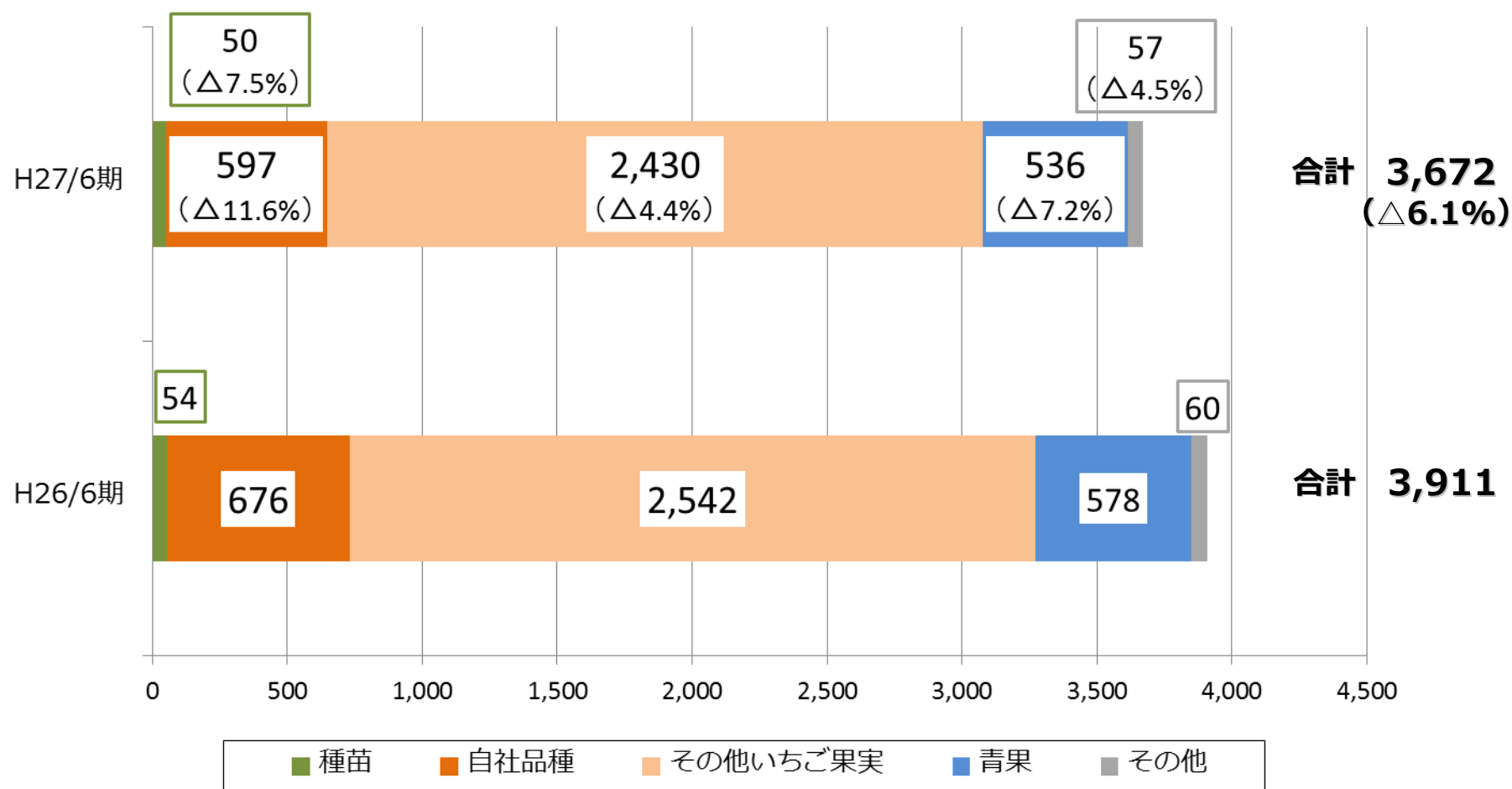
	当期 H27/6期	前期 H26/6期	増減額	増減率 (%)
売上高	3,672	3,911	△239	△6.1
売上総利益	650	828	△178	△21.5
営業利益	△43	133	△177	—
経常利益	△20	166	△187	—
当期純利益	△13	76	△89	—



個別業績（品目別売上高）

（ ）内は前期比増加率

単位：百万円

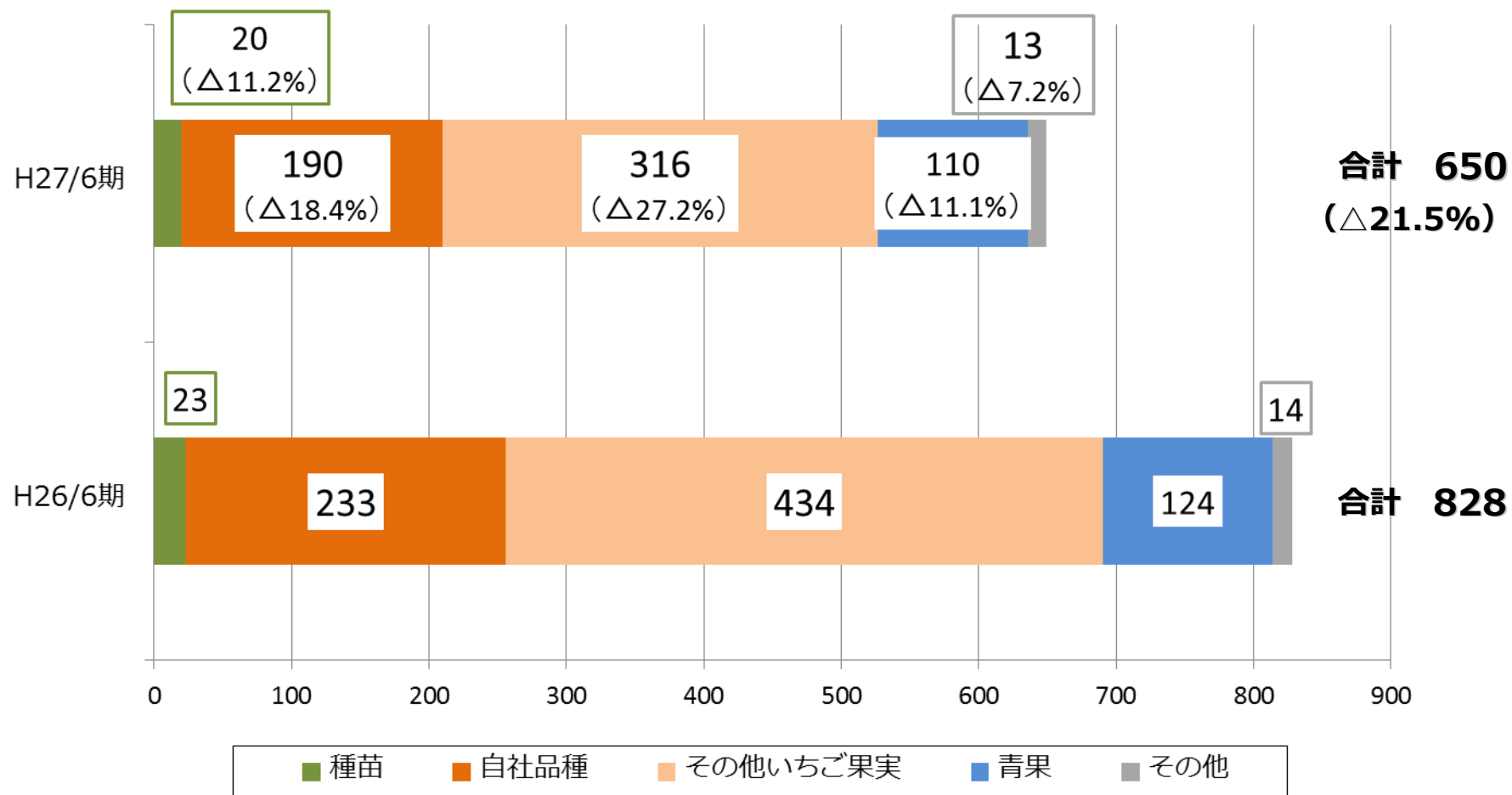




個別業績（品目別総利益）

（ ）内は前期比増加率

単位：百万円

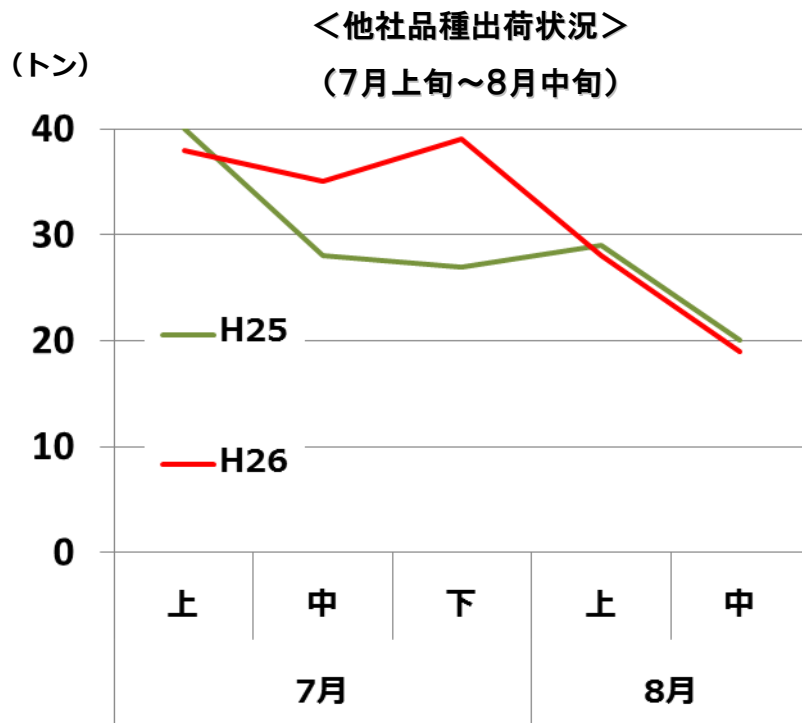


当期の状況

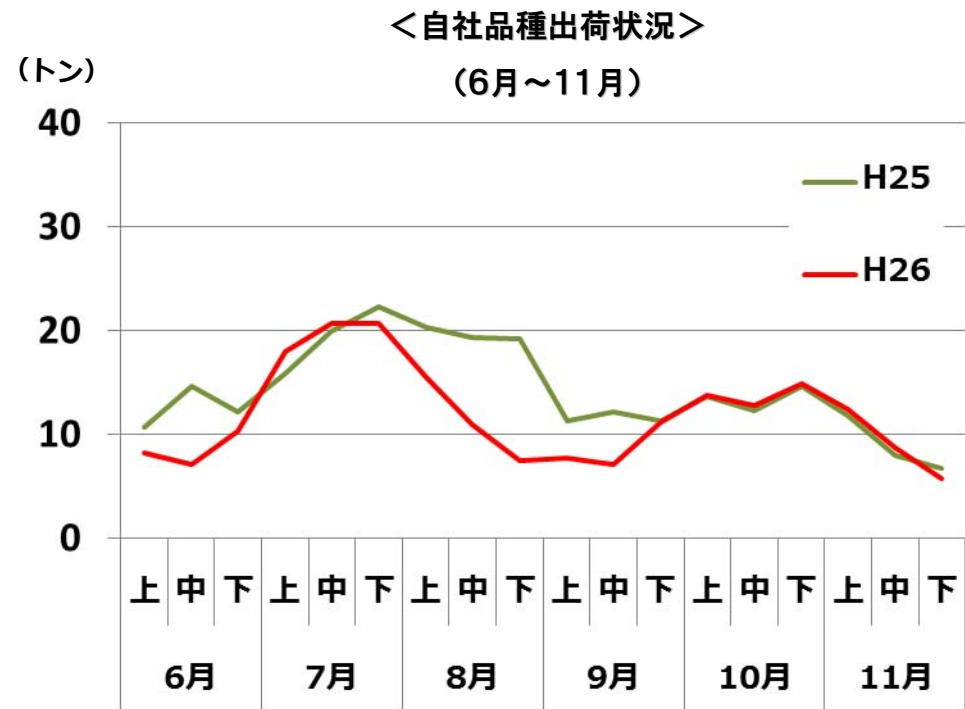


自社品種出荷状況

- **自社品種の出荷量が7月中下旬にかけて集中。**
(他品種を含め、夏秋いちご全体としても同様の傾向)
- **8月以降9月中旬まで出荷量が減少。**
(8月9月の自社品種出荷量は前年比36%減少)



※農水省 主要卸売市場統計データより



※当社出荷データより



自社品種販売状況

- 他品種も含め7月中下旬に夏秋いちご市場は一時的に供給過剰の状態となり、自社品種の販売に苦戦。

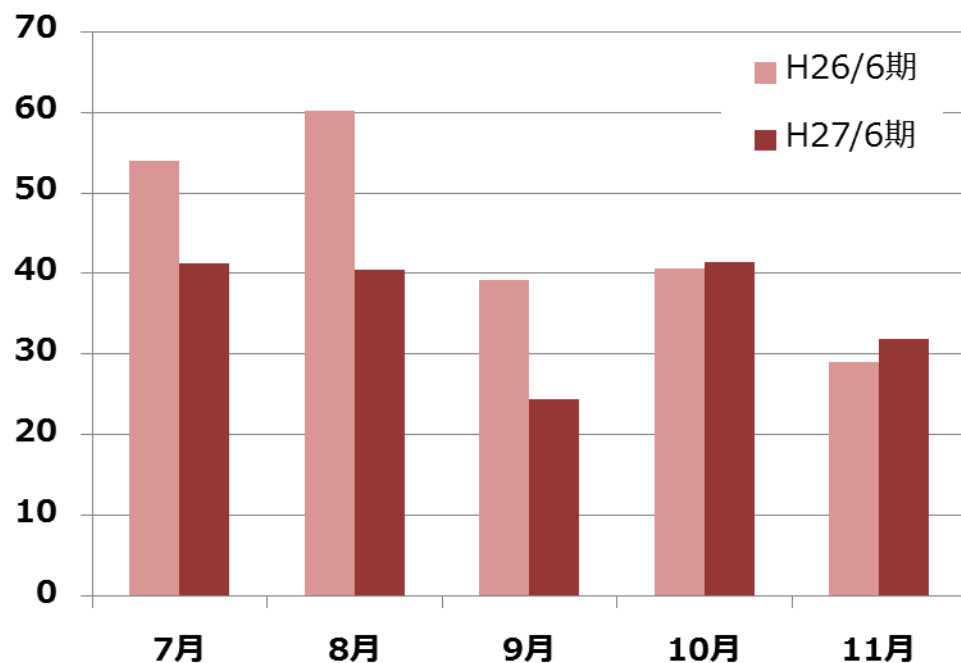
(7月の販売数量は前年比△23.6%)

- 8月9月の出荷量が伸びず、自社品種販売数量が十分に確保できなかった。

(8月9月の販売数量は前年比△34.8%)

(トン)

<自社品種販売量推移>



<7~11月自社品種販売実績>

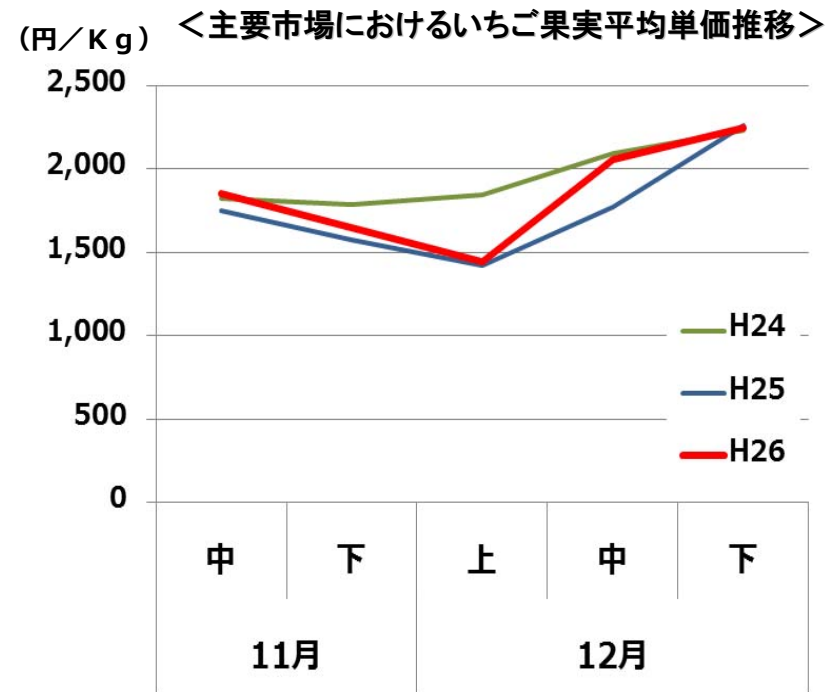
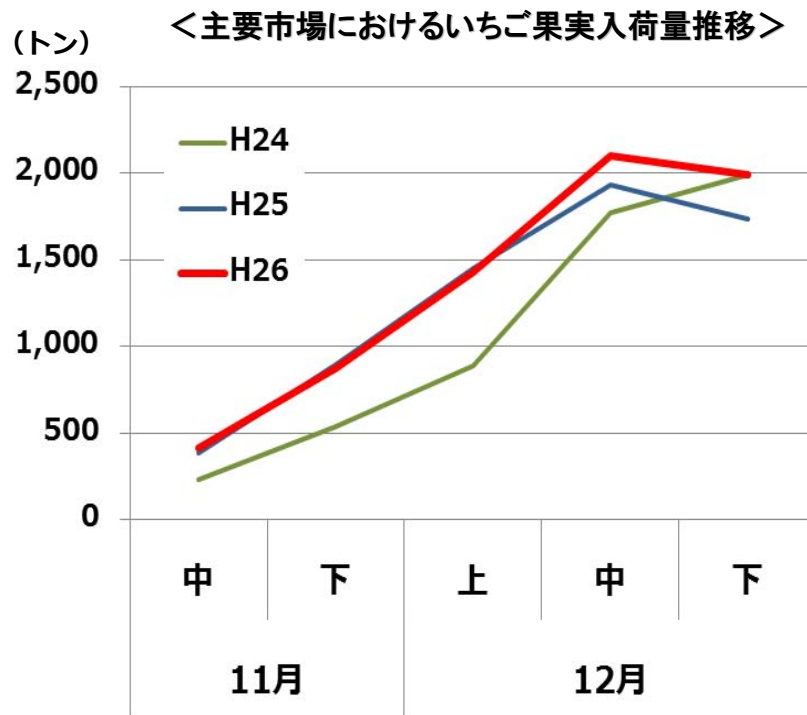
販売量：トン
売上高・総利益：百万円

	H26/6期	H27/6期
販売量	226	179
売上高	614	533
総利益	216	173



クリスマス期の状況①

- 12月に入り、寒波の影響が懸念されたが、市場への入荷量は潤沢。
- 市場相場価格は大玉を中心に高値傾向。



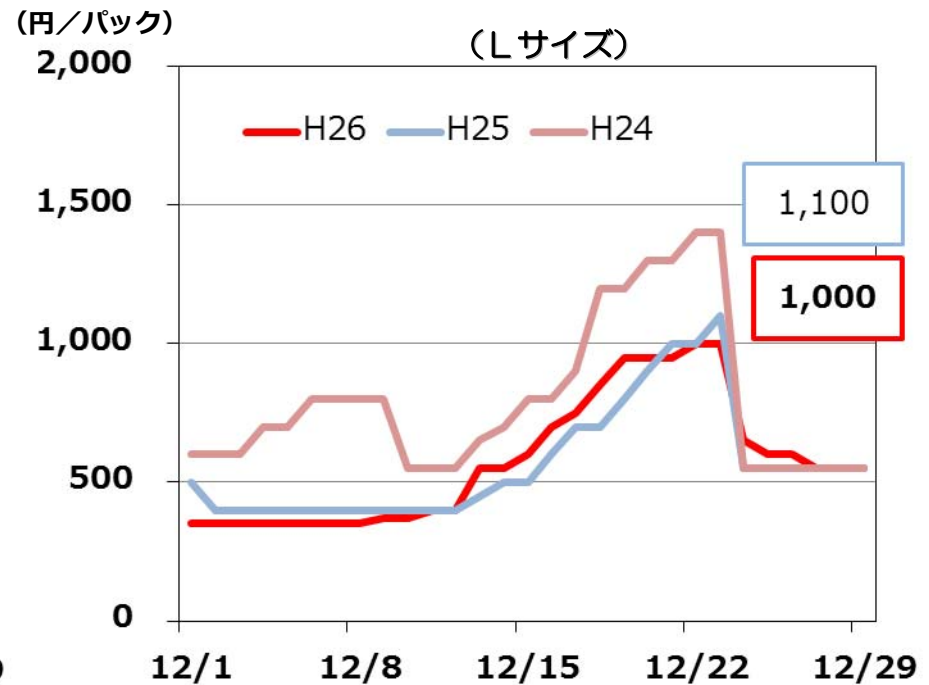
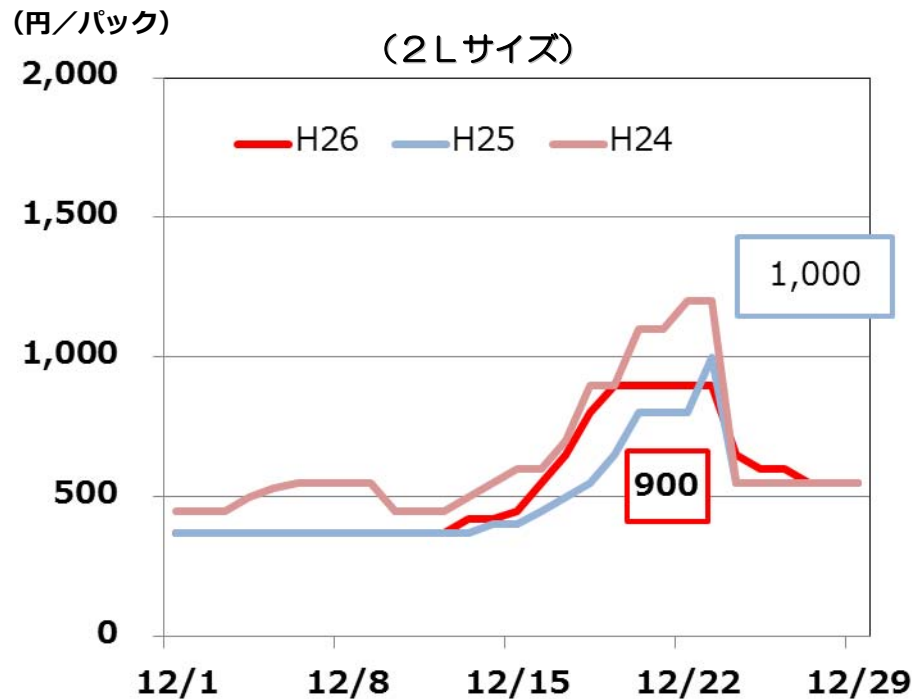
※農林水産省統計データより



クリスマス期の状況②

- 12月のいちご果実販売数量は前年同期に比べ10.3%減少したことで、売上高、総利益とも前年同期を下回る。(前年比 売上高△3.2% 総利益△25.9%)

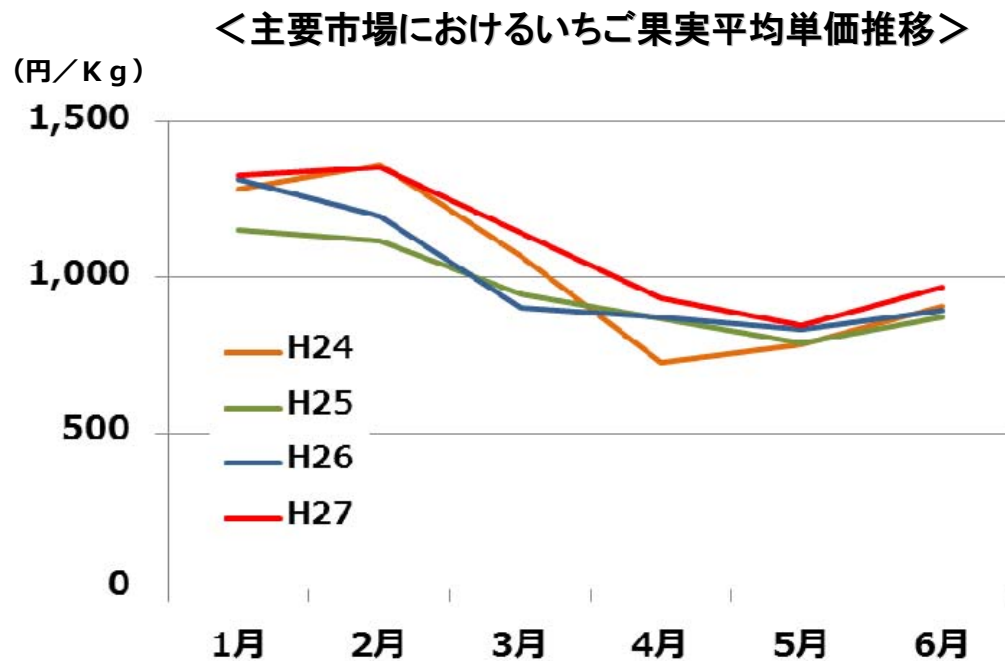
＜大田市場における過去3年のいちご市場相場価格推移＞





下半期のいちご果実販売状況

- 市場への入荷量減少により市場相場価格が例年になく高止まりで推移。販売価格固定先に対し、十分な利益を確保できず。
- 取引先からの受注量減少も重なり、売上高・利益ともに減少。



＜1～6月いちご果実販売実績＞

販売量：トン

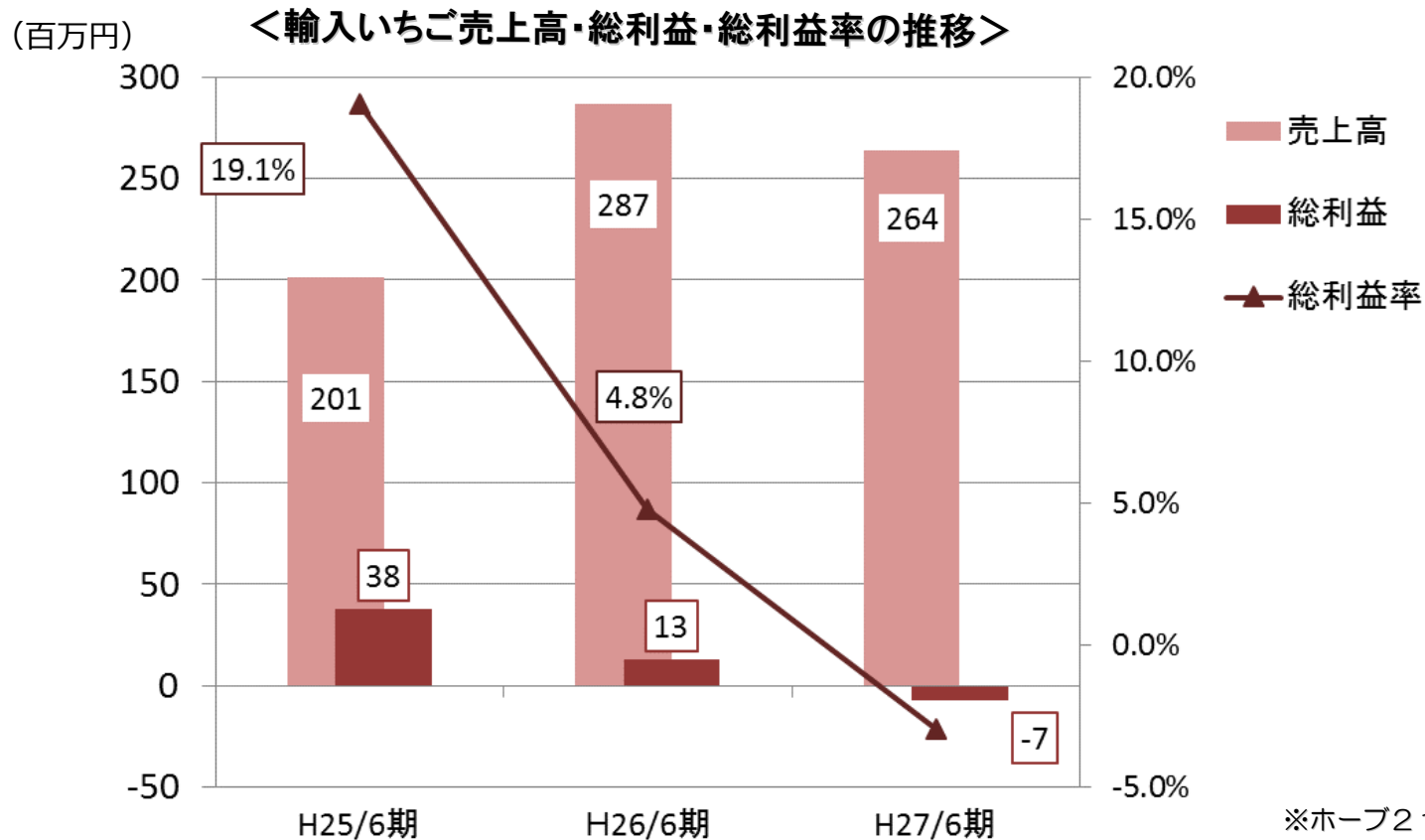
売上高、総利益：百万円

	H26/6期	H27/6期
販売量	944	840
売上高	1,307	1,206
総利益	272	224



輸入いちご販売状況

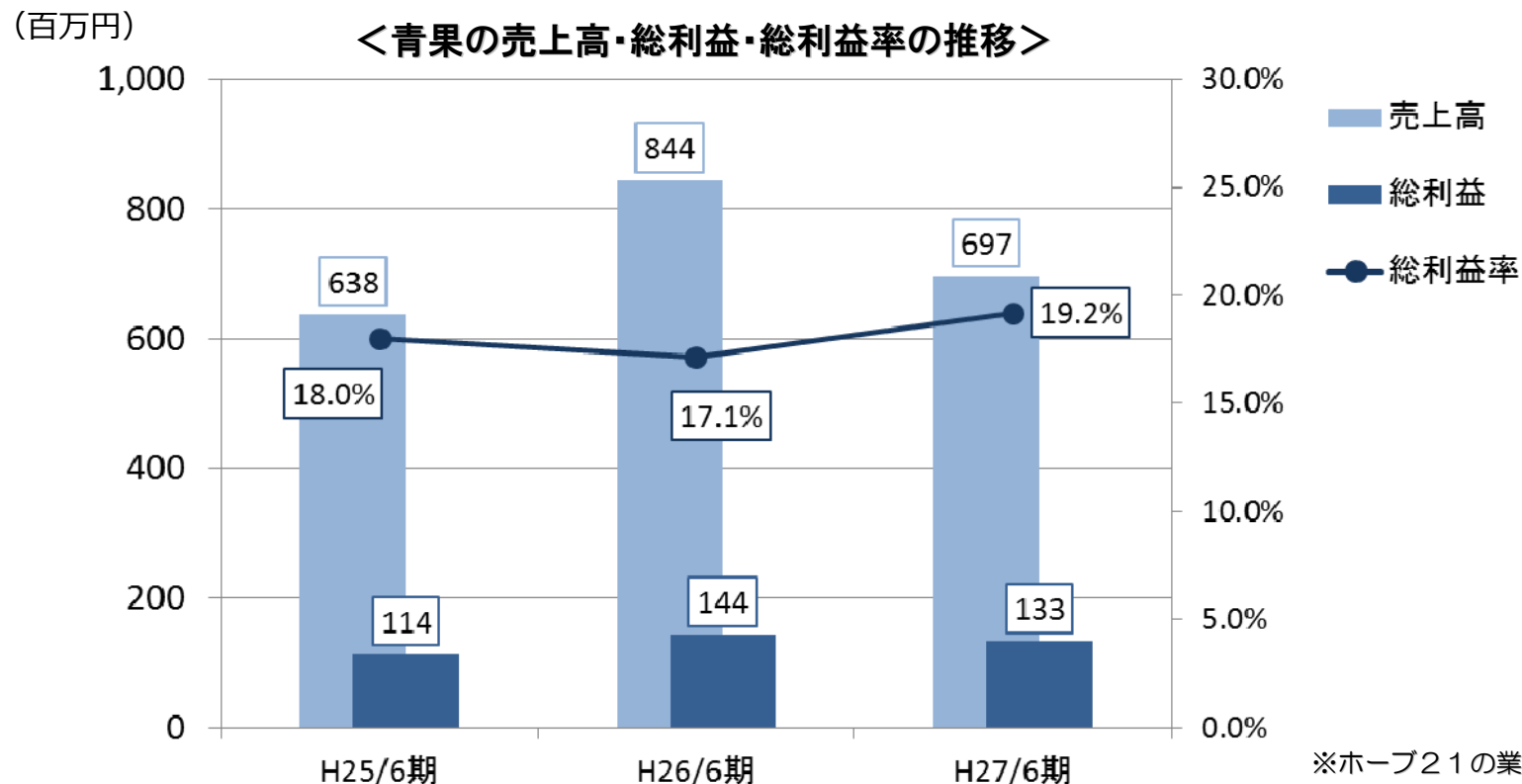
- 急激な円安により仕入価格が上昇し、販売価格への転嫁ができなかった
(1円 円安になると1パック当り約3.3円原価が上昇)





その他青果の販売状況

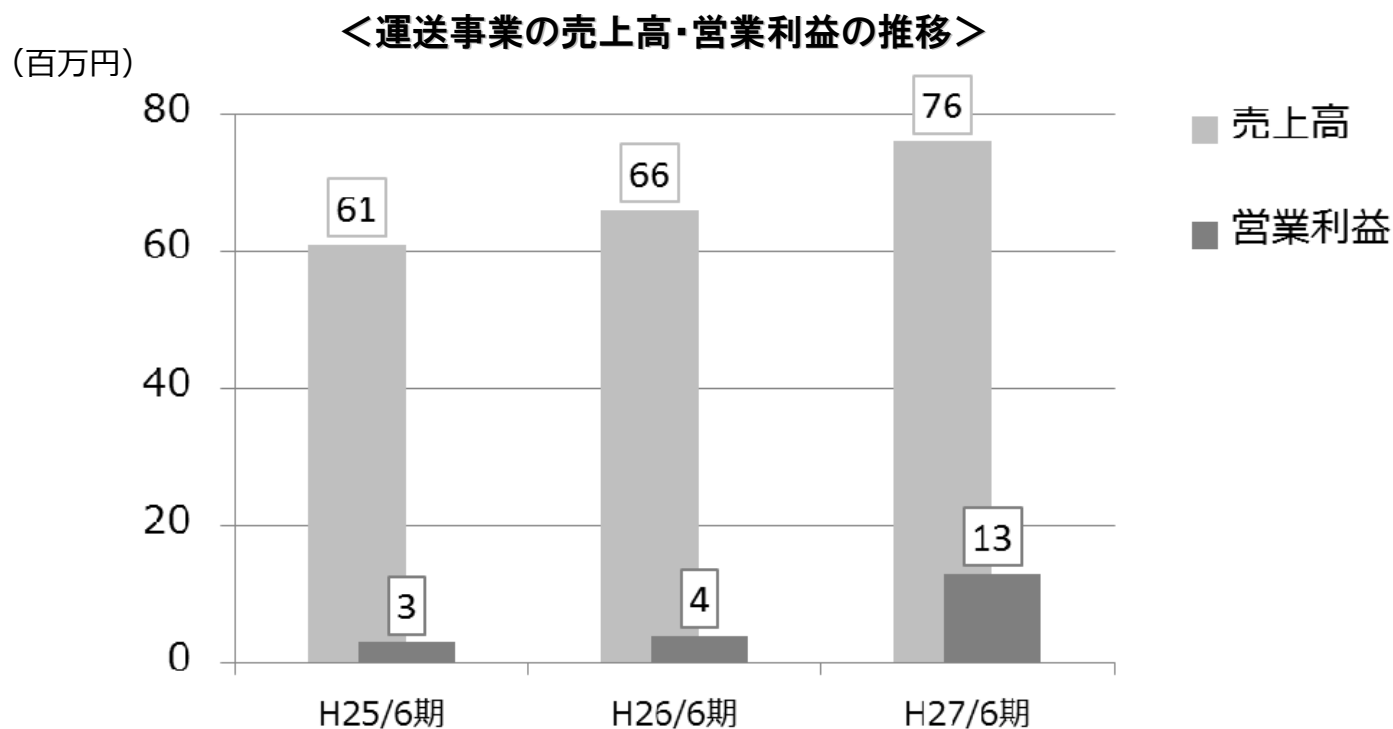
- コンビニエンスストア向け販売は微増したが、その他の取引先の発注が減少し売上高、総利益とも減少
- 円安による輸入青果の仕入価格の上昇があったが、利益率は前年並みを維持





運送事業の業績 (株式会社エス・ロジスティックス)

- 売上高は、一般荷主からの配送業務の受託に向けた営業を強化しことで、前期比14.7%増加。
- 営業利益は、提携業者との連携強化及び、自社配送効率の向上により前期比176.9%増加。



※株式会社エス・ロジスティックスは平成25年12月19日付で、国土交通省指定の全国貨物自動車運送適正化事業実施機関より「安全性優良事業所(Gマーク)」の認定を受けております。



馬鈴薯事業の業績① (株式会社ジャパポテト)

■ 平成25年12月に株式会社ジャパポテトの全株式を取得し
連結子会社化

■ 事業内容：日本国内に一般流通している品種の他、海外のオリジナル品種の国内販売権を有し、種馬鈴薯の生産販売・仕入販売及び青果馬鈴薯の仕入販売

■ 当期の取組み：

種馬鈴薯 → 生産仕入数量を適切にし、販売価格の安定化

青果馬鈴薯 → 新規販売先の開拓を行い、販売数量の増加を目標

■ 当期の業績：

売上高 1,236百万円

営業利益 55百万円

(前第3四半期より損益計算書を連結)



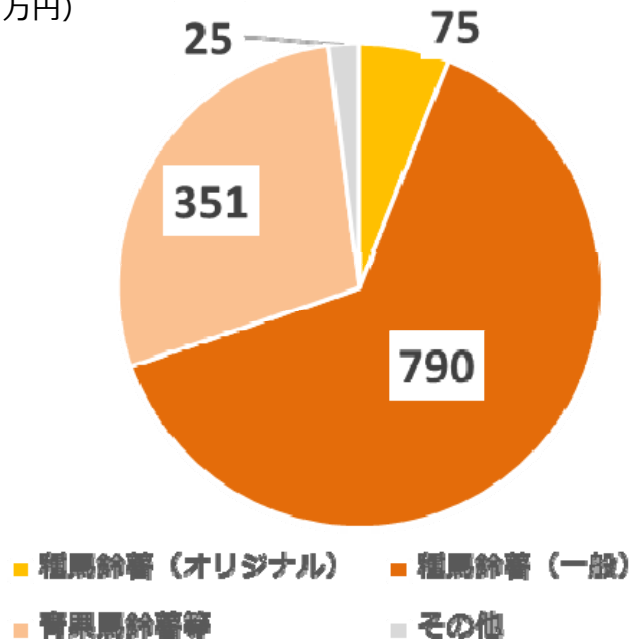
馬鈴薯事業の業績② (株式会社ジャパンプテト)

- 種馬鈴薯が売上高の約70%、利益の約80%を占める。
- 種馬鈴薯の販売は春作種馬鈴薯が主体となり、11,12月が販売のピーク。
- 海外オリジナル品種※は一般品種に比べ、取扱量は少ないが利益率が高い。

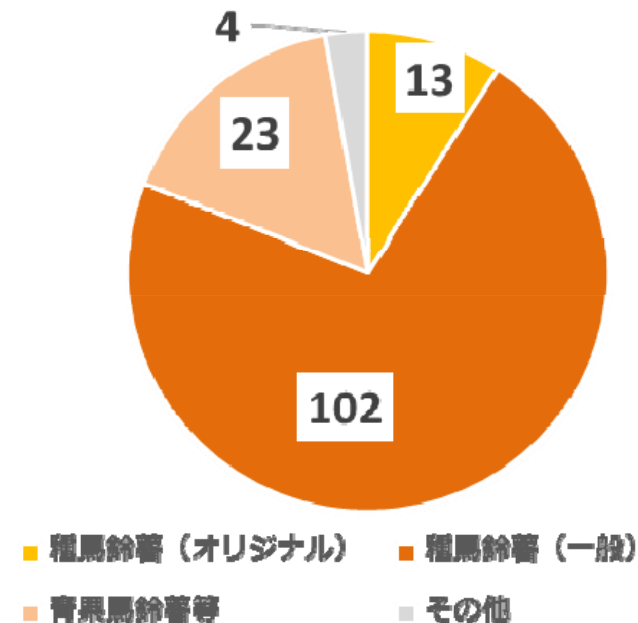
※ジャパンプテトが国内販売権を有している品種

<H27/6期馬鈴薯事業の売上高構成>

(単位：百万円)



<H27/6期馬鈴薯事業の総利益構成>



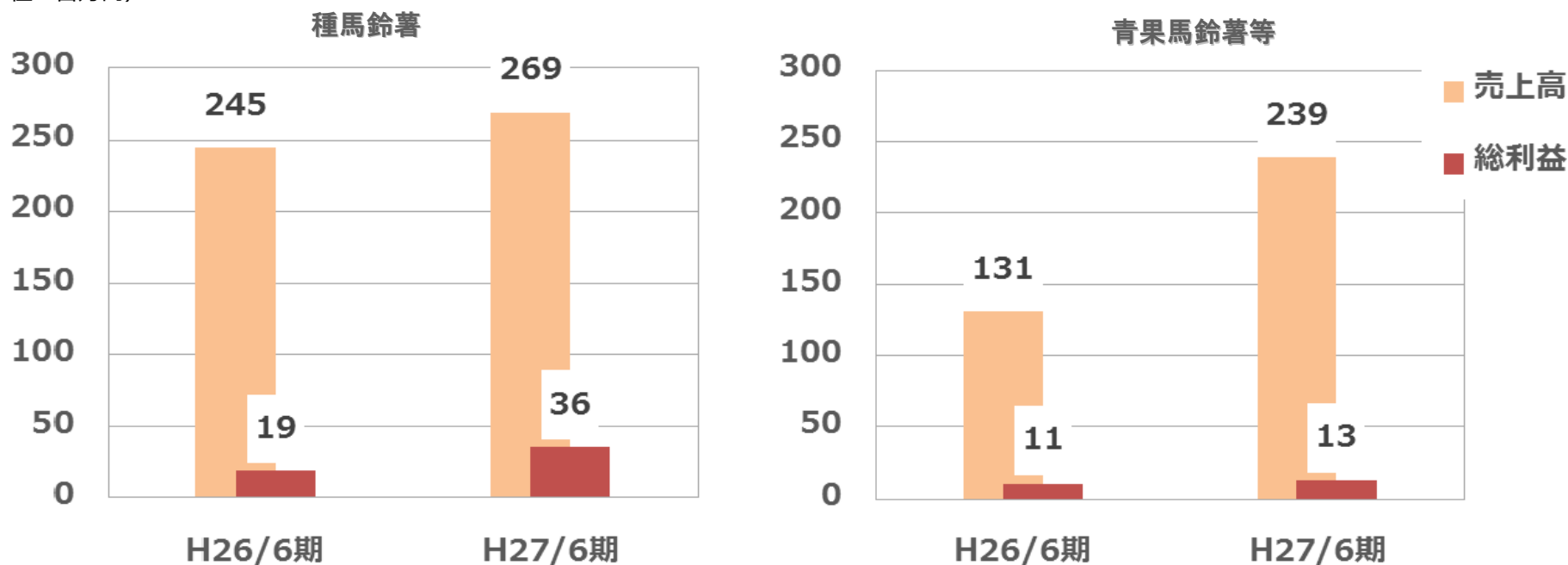


馬鈴薯事業の業績③ (株式会社ジャパポテト)

- 種馬鈴薯等は仕入数量・品質の適正管理に努め、利益を確保。
- 青果馬鈴薯等は、販売量・新規販売先の拡大に努め徐々に増加。

<馬鈴薯販売の下半期(1~6月)業績比較>

(単位：百万円)





今後の対応と戦略

● いちご果実・青果事業の収益確保

- ・ 自社いちご品種果実での利益を確保し、他品種、輸入いちごを併用した販売体制の構築
- ・ 促成いちごにおいて、仕入価格抑制のため仕入産地の分散化を継続
- ・ いちご市場相場価格を勘案した販売価格の要請を継続
- ・ 青果の取扱品目及び取扱量の拡大に向け、取引先に対する提案型営業の強化

● 夏秋いちごの新品種開発

- ・ 栽培の省力化が図れ、収量性の高い品種の開発
- ・ 促成いちごの端境期（5～6月）及び秋以降の出荷量が確保できる品種の開発

● 自社いちご品種産地栽培面積の維持

- ・ 生産者の収益向上に向けた栽培指導継続
- ・ 促成いちごとの端境期にあたる5～6月の早期出荷
- ・ 栽培管理の徹底により株疲れを回避し、秋以降の出荷量を確保

● 馬鈴薯事業の拡大

- ・ 種馬鈴薯の仕入について、適正な品質と数量を確保する体制の確立
- ・ 青果馬鈴薯の新規顧客の開拓
- ・ 利益率の高い海外オリジナル品種の販売強化



平成28年6月期

連結業績通期の見通し

連結業績通期予想

(単位：百万円)

	H28/6期 通期予想	H27/6期 通期実績	前期比 増減額	前期比 増減率 (%)
売上高	5,083	5,159	△75	△1.5
営業利益	104	33	70	209.7
経常利益	105	39	66	169.4
当期純利益	65	24	40	167.0

本日はご多忙中のところ
誠にありがとうございました

